

上海に限らず中国全土において、カフェブームが到来していると言えます。カフェの代表格である、スターバックスのような欧米系のチェーン店のみならず、個人経営のお洒落カフェが続々と開店しています。今回は、中国のコーヒー市場についてご報告します。



昔からあるネスカフェ

### 【スターバックスin CHINA】

米コーヒーチェーン大手のスターバックスは、中国国内の店舗網を2021年までに5000箇所まで引き上げると発表しました。現在は2300箇所という事なので、15年の間に倍に増やすこととなります。スターバックスは1999年に北京に一号店を構え、その後10年間は、30から50店舗を毎年増やしてきましたが、2012年には、204箇所、2013年には300箇所増やしたという事です。いまや中国100都市にスターバックスは存在しています。



スターバックス成都



親子カフェ



ネコカフェ

### 【お洒落カフェも急増】

コーヒーブームに伴い、スターバックス、コスタ、ZOO CAFEといった、海外のフランチャイズのみではなく、個人経営のお洒落カフェが増えています。味や淹れ方にこだわりを持つ本格派カフェ、ネコと触れ合える癒しのキャットカフェや、子連れでも安心の親子カフェ、アートを楽しみながらコーヒーを楽しむカフェなど、今や中国もとてもお洒落になっています。

### 【年率25%拡大】

中国におけるコーヒーの需要は年率25%拡大しているといわれています。上海、北京など大都市はもちろんですが、2線、3線都市といわれる内陸の都市(成都、重慶のような)では、今後さらに需要が拡大すると見られています。需要の拡大に応じて、コーヒーに合う、お菓子や、コーヒーを淹れるための器具やコーヒーの淹れ方教室なども非常に人気が高まっています。中国の経済の発展に伴い、欧米の文化が、とても短い時間に早いスピードで流れ込んできていると言えます。

出典 人民網



雑貨屋+カフェ

株式会社ジェック経営コンサルタント上海事務所  
 皆逸希国際貿易(上海)有限公司(高原)  
 ADD: 上海市長寧区遵義南路88号協泰中心2305室  
 TEL:021-61157061  
 E-mail: [takahara@jeck.cn](mailto:takahara@jeck.cn)  
<http://www.jeck.cn/>